

平成 28 年度

社会教育部 重点施策・事業の進捗状況

(1) 社会教育の推進

重点施策・事業 における目標	子育てや親のあり方を考える家庭教育支援事業、暮らしに役立つ社会制度等についての情報や知識を学ぶ機会を提供する社会教育基礎講座等を通じて、生涯学習の一助となる、人が地域で生きていくために必要な知識や技術を提供し、学習する主体の形成を図ります。事業実施にあたっては、生涯学習市民センターと図書館の複合施設を所管する指定管理者との共催事業も企画するなど、民間のノウハウも取り入れた事業展開を図ります。
平成 28 年度の 取り組み	暮らしに役立つ情報・知識を学ぶ「社会教育基礎講座」、家庭教育を支援する「思春期セミナー」「子育て応援・親学習講座」、父親の子育て参加促進のための講座等を開催します。
	平成 28 年度当初予算：292 千円

9 月末の
進捗状況
【○】

「子育て応援・親学習講座」を 2 回開催。今年度中にさらに 2 回開催予定。父親の子育て参加促進のため「親子でつくってあそぼう！ カンタン！よく飛ぶ！スーパー竹とんぼ！」を開催。その他の講座等についても、順次開催予定。

(2) 留守家庭児童会室の施設整備

重点施策・事業 における目標	平成 29 年度からの対象学年の段階的拡大に向け、入室児童数の増加に対応するために必要な施設整備を行います。
平成 28 年度の 取り組み	枚方、津田南児童会室の増築を実施します。また、男女別トイレ 18 か所を整備します。さらに香里、船橋、殿山第一児童会室の建替え（老朽化対策等）を実施します。
	平成 28 年度当初予算：422,235 千円

9 月末の
進捗状況
【○】

枚方児童会室の増築工事は現在実施中で、津田南児童会室は 10 月から増築工事を実施する。男女別トイレ 18 か所の整備工事は現在実施中。船橋児童会室は、建替え工事が終了し、9 月 12 日より供用を開始した。殿山第一児童会室は 10 月から建替え工事を実施し、香里児童会室は 11 月から建替え工事の実施予定である。

(3) 歴史文化遺産の保存・活用 (①特別史跡百済寺跡再整備事業)

重点施策・事業 における目標	市内の貴重な歴史文化遺産を活用し、まちへの愛着を育むため、整備後 40 年以上が経過している「特別史跡百済寺跡」について、抜本的な遺構保存工事と合わせ、憩いの場となる史跡公園としての再整備を進めます。
平成 28 年度の 取り組み	寺域北側の整備を完了し、中心伽藍の整備に取り掛かる予定で、まず、西面回廊の整備を行います。工事が完了した区域については、順次開放していきます。また、寺域外郭の東南部分の築地塀を立体復元するための設計のほか、文化財収蔵庫の解体工事を行います。 平成 28 年度当初予算:128,893 千円

9 月末の 進捗状況 【△】	9 月に収蔵庫解体工事の契約を締結し、10 月・11 月に解体工事を実施予定。12 月には寺域北側の開放及び西面回廊の整備工事着手の予定。築地塀の設計は、塀基底部の幅の検討に時間を要し遅れている。
----------------------	--

(4) 歴史文化遺産の保存・活用 (②旧田中家鋳物民俗資料館耐震・改修工事)

重点施策・事業 における目標	旧田中家鋳物民俗資料館は、大阪府有形文化財の田中家住宅鋳物工場と主屋を移築復原して資料館として昭和 59 年 10 月に開館しています。市有建築物耐震化実施計画に基づき耐震診断を行った結果、鋳物工場は補強工事が必要となりました。 来館者の安全及び文化財の保護のため、耐震補強を行うとともに、傷んだ部材の補修等の改修工事を実施します。(平成 28 年 10 月～平成 29 年 8 月予定)
平成 28 年度の 取り組み	壁の補強や、瓦の下の葺き土を除去し屋根の軽量化を図る工事を実施します。また、主屋については耐震性を有していることを確認しましたが、屋根の劣化が著しいことから、屋根の葺替等の保全工事を行います。 平成 28 年度当初予算:67,800 千円

9 月末の 進捗状況 【○】	7 月に工事請負契約を締結。10 月 1 日から約 1 年間資料館を部分休館し、工事を行う。
----------------------	--

(5) スポーツ施策の推進

重点施策・事業 における目標	スポーツ・レクリエーションの普及振興並びに健康体力づくりや野外活動等の振興を総合的かつ計画的に推進するために、スポーツ基本法に基づき、本市の実情に即したスポーツの推進に関する計画を策定し、計画に基づく各種スポーツ振興事業の展開を図ります。また、市内の大学に協力を求め、大学のスポーツ施設を本市のスポーツ振興に活用します。
平成 28 年度の 取り組み	①計画の策定にあたっては、教育委員会の附属機関として枚方市スポーツ推進審議会を設置し、スポーツ推進に関する多角的な調査審議を行います。 ②大阪国際大学枚方キャンパスにあるスポーツ施設を大学が利用されない区分において、本市のスポーツ振興事業に活用します。
	平成 28 年度当初予算:8,347 千円

9 月末の 進捗状況 【○】	①平成 27 年度に施行された、枚方市スポーツ推進審議会条例に基づき、枚方市スポーツ推進審議会を設置し、スポーツ推進計画の策定に向け、これまで審議会を 3 回開催した。また、計画の策定にあたり、市民 2,000 名や関係団体等を対象としたアンケートを行った。 ②大阪国際大学と利用調整を行い、5 月 17 日から枚方市教育委員会が施設の使用を認める団体が使用を開始し、39 回の利用があった。利用団体は、枚方市立杉中学校ラグビー部・FC ティアモ枚方（連携協定団体）。
----------------------	---

(6) 総合スポーツセンター駐車場の拡張整備

重点施策・事業 における目標	総合スポーツセンター駐車場の容量不足の解消を図るため、現在の臨時駐車場用地を買い戻した上で第 2 駐車場として整備するとともに、送電線下用地を借り受け、臨時駐車場として整備します。
平成 28 年度の 取り組み	駐車場全体の整備に係る実施設計を行い、第 2 駐車場については用地の買い戻しを、臨時駐車場については整備工事を行います。
	平成 28 年度当初予算: 697,416 千円

9 月末の 進捗状況 【○】	第 2 駐車場用地 6,866.68 m ² のうち、平成 28 年度の取得分として 3,441.34 m ² を 8 月 29 日に取得。駐車場については、設計委託を発注済。
----------------------	--

(7) 生涯学習施設と図書館の複合施設への指定管理者制度導入

重点施策・事業 における目標	サービス向上と効率的な管理運営のため、指定管理者制度を平成28年4月から蹉跎と牧野生涯学習市民センターと図書館の複合2施設に導入し、その導入状況を検証して平成30年度の複合全6施設への指定管理者制度導入につなげます。
平成28年度の 取り組み	2施設の導入状況について、モニタリングなどにより検証を行いながら、さらに効果的な図書館サービスの提供について検討し、平成30年度の6複合施設への導入に向けて準備を行います。 平成28年度当初予算：89,283千円

9月末の 進捗状況 【○】

複合2施設に総合窓口を設けるなど一体運営に努め、図書館の開館時間の拡大や書籍消毒機の設置等サービスを拡充し、利用が増加した。利用者アンケートやモニタリングによる定性的評価も含めて検証し、6施設への導入準備に繋げていく。

(8) 香里ヶ丘図書館の建替え事業

重点施策・事業 における目標	老朽化している香里ヶ丘図書館の建替えについての検討を進めます。
平成28年度の 取り組み	香里ヶ丘図書館の建替えに向け、館の基本コンセプトや施設概要の検討、必要な什器類等を明らかにする整備基本構想を策定し、市議会や市民等への説明、意見聴取を進めていきます。

9月末の 進捗状況 【○】

香里ヶ丘図書館の建替えに係る整備基本計画策定に向けた検討を進めている。同計画策定作業の中で、今後市民への説明及び市民意見の聴取を進める。

(9) 子どもに本を届ける事業の実施

重点施策・事業 における目標	広く市民等から不要本の寄贈を図書館で受け付けます。寄贈された本は蔵書として活用する他、蔵書として適当でない本については売却し、ふるさと寄附金とあわせて基金に積み立てます。積み立てた基金の一部を毎年取り崩し、学校や保育所(園)、地域等に届ける本の購入を行い団体貸出等の手段で届けます。各施設では調べ学習や読み聞かせなどでの活用により、子どもたちの夢や希望、未来への考えなどを育みます。
平成 28 年度の 取り組み	子どもに届ける本の購入が促進できるよう、寄附金や寄贈図書の収集、その仕組みを充実させていきます。
	平成 28 年度当初予算:3,500 千円

9 月末の 進捗状況 【○】	4 月から開始して、寄附金として 90,000 円、寄贈された本の中から古書として 28,000 円、古紙として 224,576 円の売却額を受け入れた。
----------------------	---

(10) 学校図書館支援事業

重点施策・事業 における目標	読書好きの子どもたちを育て子どもたちの学習活動を支援するため、学校図書館への学校司書の派遣等を行い、学校図書館支援を行います。
平成 28 年度の 取り組み	学校図書館への学校司書の派遣を 3 中学校区から 10 校区に拡大するとともに、平成 30 年度の全 19 中学校区への派遣拡大につなげていきます。あわせて、小中学校に対して団体貸出及び配本事業の充実、学校訪問おはなし会を実施します。また、図書館コンピュータシステムの更新に合わせて、市立図書館と学校図書館のオンライン化を行うことで、学校図書館のバックアップを行います。
	平成 28 年度当初予算:31,502 千円

9 月末の 進捗状況 【○】	学校司書の派遣を 10 中学校区とし、また学校司書の活動を支援する学校図書館支援グループを増員して体制を整え、レイアウト変更等各学校図書館の充実に向けた取り組みを展開している。9 月の図書館コンピュータシステム更新に合わせて、10 月から順次、各校のオンライン化に取り組む予定である。
----------------------	--